

KEYWARE
SOLUTIONS

キーウェアソリューションズ株式会社
東証第二部 3799

2019年3月期 決算説明資料

IT can create it.



※本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。
また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。
※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

1. 事業内容
2. 2019年3月期 実績
3. 2020年3月期 事業環境認識
4. 2020年3月期 主要施策、業績予想
5. 参考資料

1. 事業内容

事業内容（システム開発事業）

システム開発事業



官公庁・運輸・通信・メディア・金融・医療などの
社会インフラ領域が中心



事業内容 (SI事業)

SI事業

KEYWARE

SI提供

課題解決のためのコンサルティングからIT導入、構築・運用までシステムのライフサイクル全般を提供

ERP事業



卸・小売領域



ホテル領域



一般企業



事業内容（新事業）

■ 新事業

農業ICT



医療・ヘルスケア



生産性改善
コンサルティング
サービス



事業規模を拡大していくことにより、収益の柱に育成

2. 2019年3月期 実績

当初計画を達成し、売上高、当期純利益が増加

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比 (下段:増減率)
売上高	16,752	17,561	+809 (+4.8%)
営業利益	409	320	△89 (△21.8%)
経常利益	465	399	△66 (△14.2%)
当期純利益	204	344	+139 (+68.3%)

営業利益変動要因

(単位：百万円)



事業区分別（セグメント別）業績ハイライト

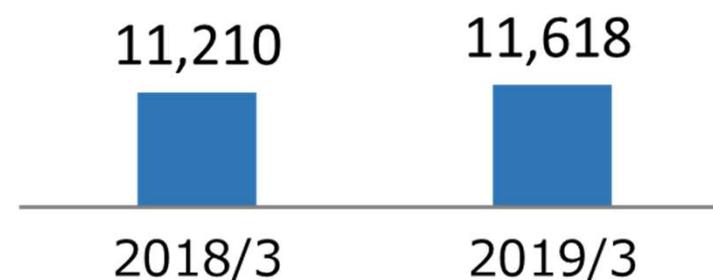
<システム開発事業>

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3	前期比
売上高	11,210	11,618	+3.6%
営業利益	482	167	△65.3%

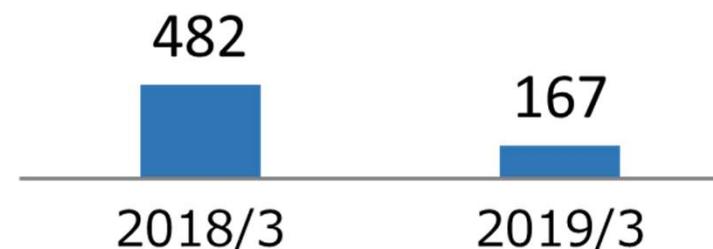
売上高

官庁系、医療系、金融系などが堅調に推移し、増収



営業利益

一部不採算案件発生、機器販売を含む大型案件受注による利益率低下、販売費の増加により減益



事業区分別（セグメント別）業績ハイライト

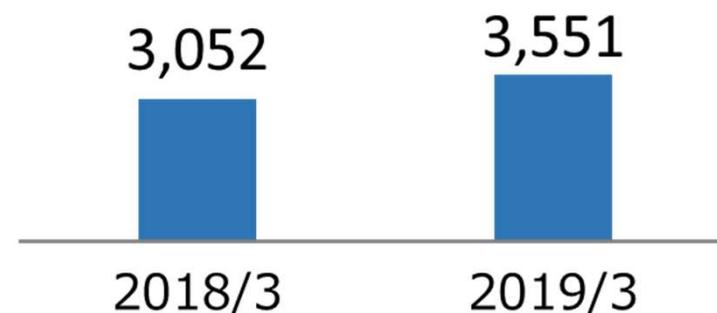
< S I 事業 >

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3	前期比
売上高	3,052	3,551	+16.4%
営業利益	60	212	+250.0%

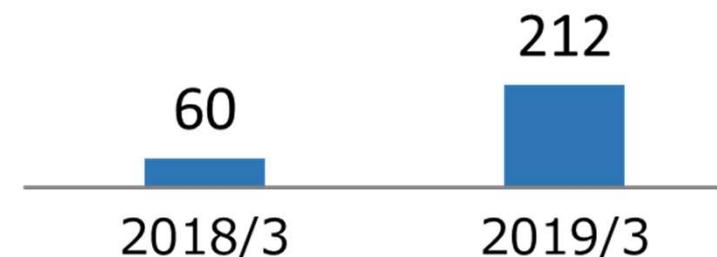
売上高

ERP系、流通系において、新規顧客獲得など堅調に推移し増収



営業利益

売上高の増加、請負案件増加などによる利益率の改善に伴い増益



事業区分別（セグメント別）業績ハイライト

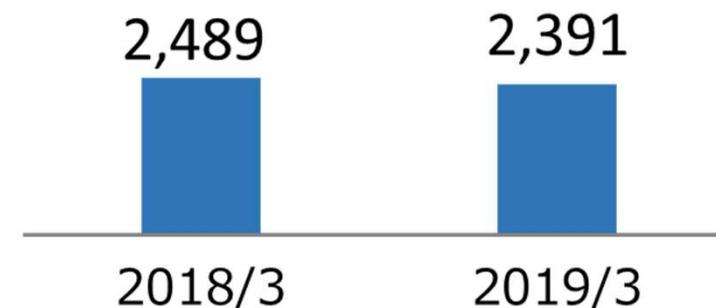
<その他事業>

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3	前期比
売上高	2,489	2,391	△4.0%
営業利益	3	89	—

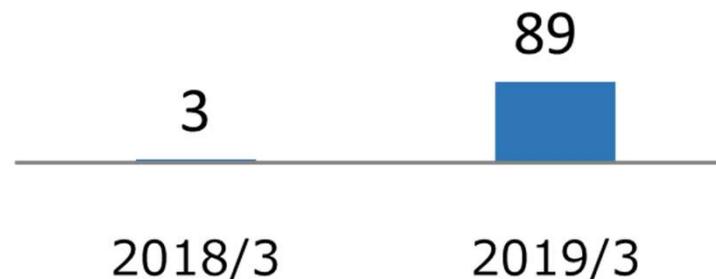
売上高

運用・保守系が堅調に推移したものの、前期に大口ライセンス販売があった反動により減収



営業利益

販売費の抑制により増益



3. 2020年3月期 事業環境

IT投資需要は継続するも、技術者確保や新技術への対応が課題

機会

- 既存顧客のシステム更改需要は継続
- 働き方改革や人手不足解消に向け、生産性向上を実現するためのIT投資需要が増加
- AI、IoT、フィンテックなどの新技術の進展によるIT投資需要が増加

課題

- 技術者の確保
- DX(デジタルトランスフォーメーション)への対応、技術者の育成強化

4. 2020年3月期 主要施策、業績予想

1. 基盤事業の拡大と収益向上

基盤事業の受注拡大

システム開発事業

需要継続が見込まれる大型請負案件の受注獲得推進

SI事業

ERP系、ホテル系の一次請け案件の獲得推進

卸・小売領域の事業拡大

人材リソースの戦略的確保

需要に対して早期に体制提案を行い受注機会損失を解消
タスクフォースチーム設置により社内体制を強化
(部門間の連携、マッチング・調達効率化施策の実施)

1. 基盤事業の拡大と収益向上

／ 新事業領域拡大に向けた取り組み

デジタルトランスフォーメーションへの対応

AI・IoT案件の積極的な取り込み

IoT&クラウドシステム事業部の新設

強みである監視制御技術を活かした新たな
IoTソリューション・サービスの開発、展開

／ 不採算プロジェクトの発生抑制

プロジェクト管理の徹底

全社横断的組織によるプロジェクト管理機能の強化

2. 新規事業の創出・育成

農業ICT

ICTを活用した匠の技などの栽培技能の継承

ヘルスケア

健康管理ソリューション「LifeRoute」の展開 

生産性改善コンサルティングサービス(VSC)

- ・働き方改革実現に向け、業務改善コンサルティングおよびお客様ニーズに対応したサービス・ソリューションを提供
- ・RPA関連ソリューションを拡充

3. 社員の働きがい向上

社員の成長・活躍を促進

- ・ 人事制度改定
(キャリアパスの複線化)
- ・ 教育研修の更なる充実
- ・ 環境整備による業務効率化支援



ビジネス・ラボ

安心して働ける環境に

- ・ 子育て・介護支援の取り組み推進
(育児短時間勤務期間の延長等)
- ・ 福利厚生制度の充実
(家賃補助制度の制定)



女性活躍推進セミナー

2020年3月期 通期業績予想

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	
	実績	予想	前期比
売上高	17,561	18,000	+2.5%
営業利益	320	400	+24.9%
経常利益	399	420	+5.2%
当期純利益	344	330	△4.1%

御清聴いただきありがとうございます



お問い合わせ

E-Mail : ir@keyware.co.jp

TEL : 03-3306-3799

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。

5. 參考資料

会社概要

社 名	キーウェアソリューションズ株式会社
事 業 内 容	1. システム開発事業 (アプリケーションシステムの構築に関する業務、および、インフラ関連のシステム開発に関する業務) 2. 総合ITサービス事業 (システムインテグレーション業務/サポート・サービス業務/販売業務/パッケージ業務)
代 表 者 名	代表取締役社長 三田 昌弘
設 立	1965年5月
資 本 金	17億37百万円
売 上 高	175億円 (2019年3月期・連結)
従 業 員 数	1,095名 (2019年3月末現在・連結)
主 要 法 人 株 主	・日本電気株式会社 (35.02%) ・住友生命相互保険会社 (2.85%) ・株式会社JR東日本情報システム (2.63%) ・株式会社三井住友銀行 (1.10%) (2019年3月末現在)
連 結 子 会 社	キーウェアサービス株式会社 キーウェア北海道株式会社 キーウェア西日本株式会社 キーウェア九州株式会社 株式会社クレヴァシステムズ

企業理念

事業領域

情報技術に関する全てを事業領域とします。

企業風土

個人の個性と能力を発揮する事に価値を置きます。

社会的役割

創造性に富んだ情報技術によってお客さまの要求を超えたソリューションを提供し、お客さまの夢・理想を実現させ、豊かな社会の発展に貢献します。

企業スローガン

IT can create it.
クリエイティブな発想で、ITの持つ無限の可能性を現実のものとしします。

沿革

Phase1

技術者派遣、受託開発で実績と評価を獲得

- 1965年 ・コンピュータの総合コンサルティング会社として日本電子開発株式会社設立
- 1974年 ・事務処理ソフトウェアモジュール技術研究代表組合理事となる
・宇宙開発事業団試験ロケット打ち上げをソフト部門で支援協力、宇宙開発分野でのソフトウェア開発事業を確立
- 1988年 ・SI企業（第1期認定企業）として通商産業省より認可

Phase2

総合サービスによる高付加価値事業へ

ロータス、SAPジャパンなど最新技術を持つテクノロジーパートナーと協業を開始

- 1991年 ・ヘルプデスクサービス事業を開始
- 1994年 ・ソリューションセンターを開設しオープンシステム技術開発・蓄積に取り組む
・ロータスノーツなどのISV認定技術教育事業の開始
・SAPジャパン社との協業により、ERP（R/3）事業立上げ
- 1995年 ・フィールドサービスセンターを設置し、コンピュータ保守事業を立上げ

Phase3

ITソリューションプロバイダーとして更なる進化

ISO9001、プライバシーマーク、ISMSを業界の先駆けとして、認証取得し、他社をコンサルティングできる体制を確立

- 1999年 ・品質マネジメントシステム（ISO9001）を全社で認証取得 ・SAP R/3自社導入
- 2000年 ・プライバシーマーク制度認証取得
・三菱商事、ジェイアール東日本情報システム、日本HPより 資本参加を受けパートナー関係強化
- 2001年 ・社名をキーウェアソリューションズ株式会社に変更 ・キーウェアサービス(株)設立
- 2002年 ・SAPジャパンより、SAP AWARD OF EXCELLENCE 4年連続受賞
・情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得（本社）
- 2003年 ・情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得（グループ全体）
・キーウェア北海道(株)、キーウェア西日本(株)、キーウェア九州(株)設立
- 2004年 ・日本電気 UNIVERGE アプリケーションパートナー認定取得
- 2005年 ・日本電気 UNIVERGE セールスパートナーダイヤモンド認定取得
・IP電話事業開始 ・keyCOMPASS事業開始

Phase4

ジャスダック、東証2部上場事業領域の拡大に向けて加速

クレヴァシステムズを子会社化
IT新時代に向けた積極的な取り組み

- 2006年 ・環境マネジメントシステム（JISQ14001：2004（ISO14001：2004））認証取得
・ジャスダック証券取引所に株式を上場 ・資本金を17億37百万円に増資
- 2008年 ・東京証券取引所第2部に株式上場 ・株式会社クレヴァシステムズを子会社化
- 2009年 ・東京証券取引所ディスクロージャー新人賞を受賞
- 2010年 ・株式会社NTTデータ イントラマートとBizjソリューション販売に関する特約を締結
・Bizj AWARD 2010 秋において「Excellent Project Partner's Award」を受賞
- 2011年 ・日本オラクル株式会社と「Oracle Exadata Database Machine」導入コンサルティングサービスで協業開始
・IFSジャパン株式会社とビジネスパートナー基本契約締結
- 2013年 ・Bizj AWARD 2013 春において「Sales Partner's Award」を受賞
- 2015年 ・札幌、大阪、福岡に営業所を開設
- 2017年 ・合併事業会社「株式会社イーテア」設立 ・Bizj AWARD 2017において「Excellent Award」を受賞
- 2018年 ・ASTERIA Partner Summit 2018において「ASTERIA Contribution Award 2018」を受賞
・キヤノンITソリューションズ株式会社より「Web Performer 2018年度 エクセレントアワード」受賞